

## 第2部 諸地域世界の交流と再編

### 6 内陸アジア世界と諸地域世界

#### 1 北方諸民族と宋（教科書 P. 100～103）

##### ① 唐の滅亡と社会の変化 [p. 100]

- ・ 9世紀末 [ ]  
→全国に争乱広がる
- ・ 907年 節度使の [ ] により唐が滅亡  
→ [ ] の時代に
- ・ 戦乱により門閥貴族が没落  
→節度使や新興地主層が台頭

##### ② ウイグルと契丹 [p. 100]

- ・ [ ] の分裂  
→トルコ系・モンゴル系の人々の活動が活発化  
→西進したトルコ系の人々はイスラーム化  
[ ] (キタイ, [ ]) …モンゴル系
- ・ 渤海を滅ぼし, 万里の長城以南の [ ] を獲得
- ・ 遊牧と農耕社会の [ ] を行う
- ・ 12世紀 金と宋により滅亡  
→遼の王族が西進して [ ] 建国

##### ③ 宋の成立と科挙 [p. 101]

- 宋 ([ ]) 都: 開封
- ・ 960年 [ ] (太祖) が建国
- ・ 文治主義を重視し, [ ] を整備 (殿試の創設)  
→皇帝の権限を強化
- ・ 北方の遼, 西北部の [ ] との盟約や, 官僚の増加により財政難に  
→ [ ] が [ ] (富国強兵改革) を行う  
→ [ ] ら保守派などの反対で中止

#### ④ 金の華北支配と南宋 [p. 101]

[ ] …ツングース系の [ ] が建国

・ 宋と結んで遼を滅ぼしたのち、宋を攻撃

→ 宋の一族は江南に [ ] をたてる (都: [ ])

・ 契丹と同様に二重統治を行う

・ 独自の [ ] をつくる

#### ⑤ 東アジア世界の変動 [p. 102]

唐末・五代の変動…東アジア諸民族の自立につながる

[ベトナム] 11世紀はじめ [ ] (李朝) 成立

[チベット] [ ] が分裂して衰退

[雲南] [ ] が勢力を拡大

→ [ ] に交替

[雲南] 10世紀前半 [ ] が新羅をたおす

・ 仏教が栄え, [ ] 出版

・ 高麗青磁や世界最古の金属活字がつくられる

[日本]

・ 9世紀末 遣唐使の停止

→ [ ] が栄える

・ 12世紀 平氏による武士政権が誕生

→ 日宋貿易がさかんに

・ 鎌倉時代 宋文化の影響 (禅宗, 喫茶の習慣)

#### ⑥ 江南の開発と社会の発展 [p. 102]

・ 新興の [ ]

科挙官僚が輩出, 塩・茶を独占販売する大商人をかねるものもあらわれる

所有地で小作人 ([ ]) に労役を課す

↓

[ ] とよばれる新しい支配層に

- ・〔 〕の開発が進む…経済の中心  
〔 〕の導入,〔 〕栽培の普及  
→二期作・二毛作が行われるようになる  
→「〔 〕」
- ・特産物（〔 〕,絹織物,〔 〕）の生産→商業が発達,定期市（〔 〕）が生まれる
- ・銅銭,紙幣（交子,会子）の使用  
→〔 〕が進む
- ・ムスリム商人が中国南部の港に来航  
→海外貿易が活発化
- ・商人や手工業者の〔 〕が発展

## ⑦ 成熟する文化 [p. 103]

宋の文化…士大夫と都市の商人による文化

〈儒学〉

- ・朱熹（朱子）が〔 〕を大成  
〔 〕の別を強調し,君臣関係を絶対視（大義名分論）  
→専制君主制をささえる理論

〈歴史〉

- ・司馬光『〔 〕』…編年体

〈宗教〉

- ・仏教（浄土宗と〔 〕）  
→近隣諸国に影響

- ・道教（〔 〕）が発展

〈文学〉

- ・詞が流行し,雑劇がおこる

〈美術〉

- ・士大夫らが〔 〕をえがく  
→山水画に発達

- ・青磁・白磁が景德鎮などでつくられる

〈技術〉

• [ ], [ ], [ ] の使用